

創立百周年案内

創立百周年記念行事の式典は来年十月二十一日(土)午前十時から函館市民会館で、また、祝賀会は午後一時から五島軒本店開催と決定している。新しい同窓会名簿は予約注文した同窓生に、今年送られた。あと記念誌が来年三月発刊予定だ。原稿執筆依頼を受けた同窓生もいると思う。また、募金活動も実行中、同窓生の協力が望まれている。札幌支部としても母校の発展を願い、総会の賛同を得て、節約して貯めた同窓会費から応分の寄付金を出したいと幹事団では考えている。

札幌支部総会

昨年の札幌支部総会は十月八日(金)札幌ガーデンパレスで開かれた。総会には青木函館西高校長や本間函館西高同窓会会長長尾元校長も姿を見せた。ただ寂しいことに高女の方は何方も出席されなかった。また、同窓

生も参加がなかった。しかし、出席者の近況報告のほか函館町名ビンゴや百円玉ジャンケン大会などのイベントもあり盛り上がった。百円玉ジャンケンでは白畑幹事が優勝、全員の百円玉をゲットしたが、同期の二次会に全額提供し、ポケットマネーにはならなかった。なお、今年は大道芸のジャグリングをお見せしたいと事務局では考えている。恒例の函館地名ビンゴは用紙に記入する必要があるため、鉛筆等を持参願いたい。総会では幹事改選期なので新しい幹事団の承認を求めるが、スリム化の方針でいる。年一回の総会活動しかしていないので、幹事団も小人数でこなせる。昨年の返信はがきの近況報告を以下に抜粋する。

長尾 之児(元校長) 盛大で和やかなそして当時の函西高を思い出されるようなつゞけ札幌同窓会でありますことをうれしく思っています。
小原 孝男(元西高教師) 会員各位の御健勝と総会のご盛会をお祈りいたします。
西野 寛子(高女二十八) 私こと左大腿部骨折で入院、一年前の帰宅でしたが、思いもよらぬ杖突く身になりました。どちら

様にも失礼申し上げております。残念です。

高木 千代(高女二十九) 夜間外出が無理です。残念ですが欠席致します。

新井田治子(西高1) 夫の同期会に付いて行くので残念ながら出席できません。来年は1回生を沢山誘って出席したいと思えます。来年の案内落とさないでお願いください。

浅利 欣吉(西高1) 腰痛のため欠席します。ご盛会を祈念します。

名取 昭二(西高1) 些少ですが気持ち寄付させていただきました。

小林 一三(西高1) 一昨年病気にして以来体調が不良のため一切の会合には不参加。

森田 節子(西高2) 健康上の理由で外出するのが大変になりました。ご案内は辞退。

守屋 麗子(西高4) 四期では今年六月古稀の会を函館で開催、百名集まり大盛会でした。そのうちには期の人達を誘い合わせて出席したいと思えます。

川端 睦夫(西高4) 体にガタが来ているので出席できなくて残念。青春の志を忘れぬように我流でピアノを弾いている。寮歌、ピアノ小曲集、童謡、弾

きながら唄っている。元気が出るよ。

石尾 一夫(西高5) 古稀を迎えましたが、現役続行、仕事とパークゴルフに熱中。

樋口文喬(西高2) 久しぶりに出席させていただきます。私たちの仲間のうち3人が今年に入ってから亡くなりました。淋しい限りです。

西巻健三(西高6) 昨年、豊浦海岸、余別川河口でそれぞれ鮭一本づつをゲット。

坂井幹事闘病中

幹事団の坂井祥仁さんが病魔に犯され、北大病院耳鼻咽喉科に今年六月から入院した。事務局に八月に届いた葉書きを公開する。

「前略六月上旬に発病し(喉頭潰瘍)三回の手術と三十三回の放射線を浴びています。全治するのかどうか、声道絶たれ悲惨な状況です。従って今回の総会は良いように計らって下さい。よろしく」

六回生の

洞爺湖万世閣宴会

六回生の第四回温泉企画は洞爺湖万世閣で五月に開催した。函

館からも大勢参加、総勢二十七人の宴会となったホテルの料理も評判が良かった。二次会は二部屋に分かれて持ちこみのビールやワイン、チーズ等のおつまみ類で花火を見ながら久し振りの再会を楽しんだ。来年どこの温泉にするか幹事の悩みの種。

私の健康法

年輪を重ねるにつれて健康こそ宝物と思われ知らされる。中年前半までは報道現場にいたため、

不規則な生活が続き、体重も大幅に増加した。減量目的に毎朝6時からジョギング、ご飯も軽く一杯にし、良く噛んで食べるようにした。幸い中年後半は管理的な職場に移動、土日祝祭日は休めるようになった。規則正しい生活リズムとなり、ジョギングは止めたが、昼食後のデパートや古本屋等への散歩を風雪雨にも欠かさず続けたところ、体重は減り、高校時代と同じ体形に戻った。今は朝6時起床、庭の手入れや家庭菜園での収穫、8時前後に朝食、午前中は勉強、午後からは自転車での外出等をする。現役時代の金曜日は飲み会、その他付き合いと薄野詣でがかなり多かった。今は宴会も月一回程度、晩酌はしない。土日の

なべ料理のときに冷酒一杯が限度、煙草は吸わない。心にゆとりがあり、ホームストレッツチに入った人生を楽しもうという気持ち強い。昔から言われていたことだが、健やかな心、健やかな体こそ健康の源泉と思う。同窓会への現況報告で健康を損ねたという人が多いのは悲しい。ゆったりした心で毎日を通せば、違った日々も巡ってくるのではなからうか。

(井上忠純・西高6)

関西支部会報抜粋

五月二十一日から二泊三日の函館ツアーには三十人が参加、湯の川温泉で懇親会と市幹部出席の歓迎会があり、市から新しい会旗が贈られた。翌日は市営すずらんヶ丘パークゴルフ場でつつじを植林、バスツアーで元町、高竜寺外人墓地等を回る。希望者が函館山からの夜景を楽しんだ。最終日は朝市でのお土産購入やベイエリア散策等函館を満喫した旅となった。

本部会報抜粋

函館市本町の岡島緑バレースタジオの星野一輝君(西高1年)がフランスの名門、国立リヨン高等音楽舞学校コンセルバト

ワールに留学した。函館からの男子バレエ留学は初めて。星野君は2歳上の姉の影響で6歳からバレエを始め、中学生になつてから本格的に打ちこんだ。オーディションは去年フランスで行われ、星野君が受けたクラシッククラスは四人が合格したという。日本人は星野君だけ。留学は三年間の予定。

札幌支部会計報告

札幌支部では七十歳以上の会員の年会費を免除している。これは年一回の総会しか行事をしておらず、高齢者の参加がほとんどないことを考慮した。また、年会費でまかなう経費は総会案内状送付の郵送料と返信用の葉書代、総会の賞品代その他イベント代、若干の事務局費だ。事務局では私物のPCとプリンターを使用、総会プログラムや返信用葉書き、封筒宛名の印刷などをして、経費の節減に努めている。また、案内状は四十歳以上で年会費を納入している会員を中心に送付、3年間連続してご出席のない年会費免除会員への案内状送付は中止することになっている。年会費は札幌支部の北洋銀行大通り支店、普通預

金0537344(振替)み料本人負

担でお入れ下さるようお願いしている。この際、名前の後ろに卒業回数を入れてほしい。同姓同名の場合誰が入れたか判断できない。総会にご出席の場合は、懇親会費と一緒に年会費もお支払いいただいている。総会は毎年十月第二金曜日、午後6時から札幌ガーデンパレスで開催と決めている。年間の行事予定に入れていただければ幸いだ。

原稿募集

皆さんからの投稿を事務局ではお待ちしております。題材や形式は自由、この会報に載せたいと思う方は事務局に送ってください。締切日は毎年八月末とします。早めの投稿をお願いします。発行は九月初めです。

e-mailで投稿される方は井上 inoue-t@msc.biglobe.ne.jp

または渋谷

kaito217@webone.ne.jp までお願いいたします。

編集後記

第二号は投稿がなかったため、A4版に縮小した。少し改変したが、本部会報と関西支部会報から記事を借用した。A4版を埋めるのも楽ではない。(井上)